

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



公園から眺める印旛沼と成田スカイアクセス線



緑豊かな古墳群

「公津原古墳群から望む印旛沼」

ニュータウン地区の最北部に位置する外小代公園^{そとこだい}の周辺は、その昔「公津ヶ原」と呼ばれ、たくさんの古墳があった地域です。古墳の築造年代は、5～7世紀といわれており、ニュータウン地区内の35基とその周辺に現存する5基の古墳を合わせた40基^{こうづがはら}が「公津原古墳群」として県の指定史跡になっています。

外小代公園も古墳群の一つで、丘の上にある古墳からは、整備されたニュータウンの市街地や印旛沼を望むことができます。また、桜の名所でもあり、春になるとお花見スポットとして多くの来訪者でにぎわっています。



所在地 玉造2丁目1番地
JR成田駅東口、京成成田駅中央口・東口より千葉交通バス「外小代公園」下車。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは都市計画課(☎20-1560)へ。

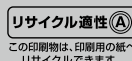
編集後記

わたしが車で帰宅すると、わが家で飼っている犬は音で帰りが分かるのか、姿が見える前から引きちぎればかりに尻尾を振って扉を開けようとしているそうです。そんな姿を想像すると、つい頬が緩みます。しかしペットは、かわいがるだけではいけません。健康管理や周囲との上手な付き合いは家族である飼い主の義務。あらためてその自覚と、愛情というリードをしっかりと持ち直し、できる限り長く共に歩んでいきたいです。

平成28年6月15日号 No.1317

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。